

こんにちは69号

2016. 9. 9

外国人のための防災教室 in そなエリア東京

地震や避難について体験をしてもらうため、「防災教室」を開催しました。参加しやすいように観光の要素も取り入れ、東京タワーを見学、そなエリア東京のガイド付き見学コースに参加しました。東京臨海広域防災公園は、首都圏で大規模な災害等が発生した時、緊急災害現地対策本部が設置され、全体の司令機能を持つ所です。



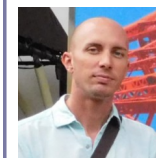
タブレットを使って直下地震発生から生き抜く知恵を学ぶ体験や、映像で共助の大切さを学びました。参加者から「防災を身近に感じながら楽しく学ぶことができた」との声がありました。鶴見区役所、川崎市役所の職員の方も参加し、外国人とのコミュニケーションの難しさを実感して頂けたと思います。

朝倉 いずみ



東京タワーは日本に来た人みんなが行くべき場所です。街の眺めは素晴らしいですし、おみやげを買うためにもとてもいい場所です。

そなエリアでは、貴重な体験をしました。日本に住み始めた外国人が地震の安全対策について学ぶことは大切なことですし、全てのサバイバル術はとても興味深かったです。



私の出身地のフロリダでは地震がないので、とてもいい勉強になりました。
イエン(アメリカ)

知ることから始めよう！

国際理解講座

ゴールデンランド ミャンマー

共催：鶴見区社会福祉協議会

日時：2016年7月17日(日) 13:30～15:30

場所：鶴見区福祉保健活動拠点

出席者 66名

読解クラス学習者、ミャンマーのキューさん、モーモさん、テリーさん、モンさん、チャンミエさん、ピョウさん、ダーリーさんの7名が自分の国を紹介しました。全員民族衣装の美しいロンジー姿に、頬にタナカという化粧を施し、「なぜゴールデンランドと呼ばれるか」について、また宗教、お祭り、観光、食べ物などについて発表してくれました。パソコンを交代で操作し、内容に沿った画像や実物を示すなど、チームワークで作り上げていました。

休憩時間には展示品を見たり、ミャンマーのお菓子やお茶の葉サラダの試食をしたり、和やかに進行しました。最後に、子供たちの遊びを表現した「ヴェードウ」というダンスの披露もあり、質疑応答も活発に行われました。終了後に、手の甲にタナカをしてもらう人もいました。

参加者の感想として、「なじみのない国だったが分かりやすく楽し

かった」「行ってみたいし、友達にも勧めたい」「ダンスが楽しかった」などの声がありました。参加者にはミャンマーの理解が深まり、身近に感じてもらったのではないかと思います。

長南 世紀子



夏休み3館オープナー2016

7月16日(土)13:30～15:00

鶴見国際交流ラウンジの「外国人による日本語スピーチ」で、読解Bクラスの呉談中さん(ベトナム)は「日本に来て8か月」、王賛さん(中国)は「私のふるさと、四川」という題で発表しました。

「こんにちは」は「パネル展示」にも参加しました。



金曜初級A



金曜初級B



土曜初級A



土曜初級B



金曜中級



土曜中級



春学期は90名(13カ国)の学習者が、自分達のレベルに合ったクラスで楽しみながらも真剣に日本語に取り組んだ。今学期は14名が修了証を手にし、うち1名は皆勤であった。

中国26%に続きフィリピン、インド、ベトナム、ミャンマーがそれぞれ15%前後と増えてきている。学習者の在籍状況は土曜日が60%を占めていて、金曜夜は初級が多いのに対し土曜午前中は中級が多かった。読解は継続者が増え、JLPT(日本語能力検定試験)に挑戦している学習者も多い。

春学期終了後に＜夏クラス・4回＞を開設して、学習者のニーズに応えた。

日本語教室運営委員長
長南世紀子

金曜読解A



土曜読解B



報告



予定



第2回理事会 7月3日(日)10:00～12:30
春学期報告会 7月22日(金)・23日(土)
秋学期準備会 9月2日(金)・3日(土)



第3回理事会 9月25日(日)10:00～
バス研修旅行 10月23日(日)
茶道体験 11月12日(土)
秋学期報告会 11月18日(金)・19日(土)
第4回理事会 12月4日(日)

